

広島大学図書館学術講演会 (2007.10.10)

「機関リポジトリをめぐる諸問題」

ーオープンアクセスと著作権ー

「単行書の公開と機関リポジトリへの期待」

(理学研究科 化学専攻) 山崎 勝義

HiR 広島大学 学術情報リポジトリ
Hiroshima University Institutional Repository

Total Number of Items : 12107

一覧 (ブラウジング) 簡易検索 詳細検索 コンテンツの登録 English トップページ 広島大学 広島大学図書館

検索

リポジトリとは、学内の教育研究成果物を収集・蓄積・保存し、無償で学内外へ発信する電子書庫です。新たな研究成果発信の場としてご利用下さい!! [詳細](#)

CONTENTS MENU

一覧(ブラウジング)	学術情報リポジトリとは
詳細検索	コンテンツの登録
広島大学の刊行物	FAQ
ダウンロードランキング	リンク

HEADLINE

- 学術講演会「機関リポジトリをめぐる諸問題」を開催します。ご参加お待ちしております。(07/0918) ■ *New* ■
- HiR 注目コンテンツ第2回「近代文学試論」(07/08/17) ■ *New* ■
- コンテンツ数が1万件に達しました。(07/06/07)
- HiRに新しい機能が加わりました。pt.2 (07/04/23)
- HiRに新しい機能が加わりました。(07/03/30)
- 図書館雑誌にHiR事例報告が掲載されました。(06/11/08)
- 広島大学学術情報リポジトリ正式公開(06/10/06)
- 学術情報リポジトリを 試験公開しました。(06/04/12)

■ ■ ■ HiR 注目コンテンツ ■ ■ ■

第1回 **Monographシリーズ**(理学研究科山崎勝義教授)
第2回 **近代文学試論**(広島大学近代文学研究会) ■ *New* ■

本講演の内容

1. 広島大学学術情報リポジトリへの登録
2. 「Monographシリーズ」のポリシー
3. リポジトリ登録の効果
4. リポジトリの拡充・普及戦略(案)

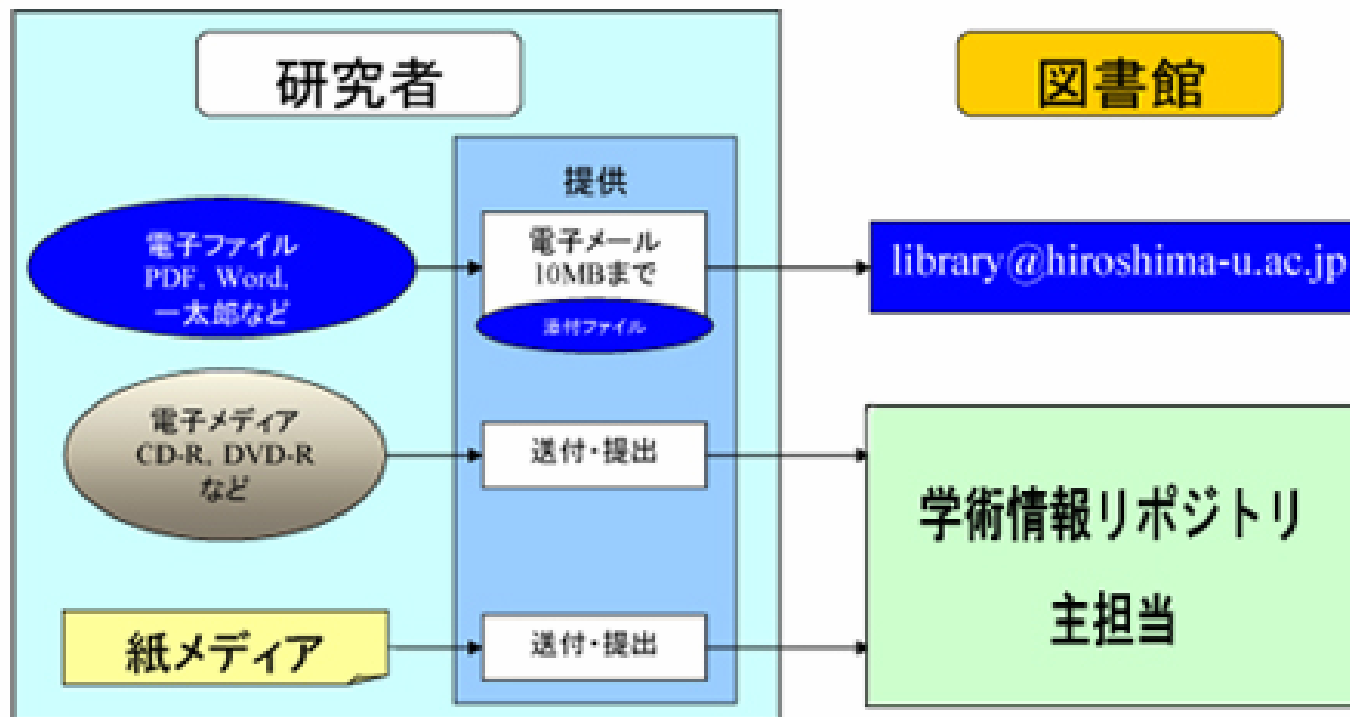
1. 広島大学学術情報リポジトリへの登録
2. 「Monographシリーズ」のポリシー
3. リポジトリ登録の効果
4. リポジトリの拡充・普及戦略(案)

2006.3.8 図書館 (萱野氏, 西園氏) → 教員

・ 広島大学学術情報リポジトリのご案内

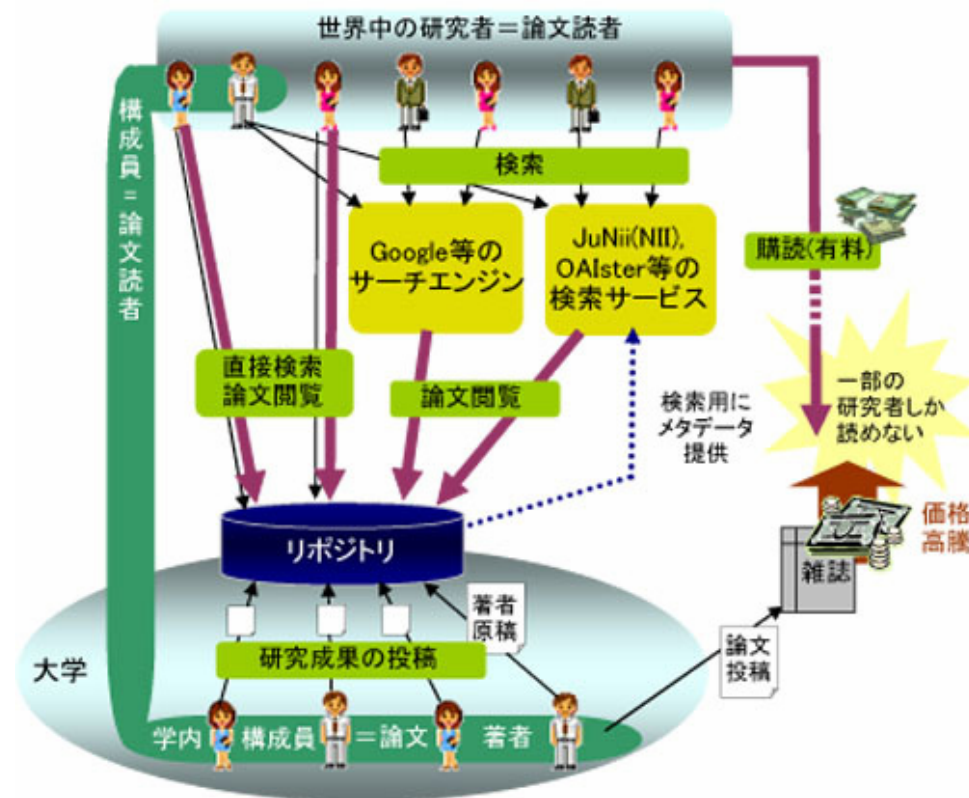
「卓越したご研究を展開されている先生方に…」

「研究成果物であれば、論文・報告書・学会発表・スライド・オリジナル原稿など種類を問わず…」



2006.3.8 図書館 (萱野氏, 西藺氏) → 教員

- ・ 広島大学のブランドイメージの向上, また広島大学の有する学問的資産を周知する広報活動のひとつとして, ぜひともこのリポジトリにご参加いただきたく…
- ・ コンテンツさえ提供していただければ, 実際の登録作業・著作権確認・メンテナンスなどは図書館職員が責任をもって対応します。



「リポジトリ」とは？

re·pos·i·to·ry [研究社 新英和中辞典第6版]

1a 貯蔵所, 倉庫

b 納骨堂, 埋葬所

2 [知識などの] 宝庫 [of]

3 [秘密などを] 打ち明けられる人 [of]

re·pos·i·to·ry [英辞郎]

・ 収納(保存)場所, 倉庫

・ 博物館, 美術館

・ 地下埋葬所, 墳墓

・ [知識などの] 宝庫, 豊富な蓄え

・ [秘密を打ち明けられる] 信頼できる人

re·pos·i·to·ry [Wikipedia (Eng)]

A repository is a place where data is stored and maintained.
A repository can be

- a place where data is stored
- a place where **specifically digital data** is stored
- a site where **eprints** are located
- a place where **multiple databases or files are located for distribution over a network**
- a computer location that is directly accessible to the user without having to travel across a network
- a place where anything is stored for probable reuse
- a place to store digital data

eprint [[Wikipedia \(Eng\)](#)]

An eprint is a [digital version of a research document](#) (usually a journal article, but could also be a thesis, conference paper, book chapter, or a book) that is accessible online, whether from a local Institutional, or a central (subject- or discipline-based) Digital Repository.

When applied to journal articles, the term "eprints" (or "e-prints") covers both preprints (before peer review) and postprints (after peer review).

"eprints" = [preprints + postprints](#).

Digital versions of materials other than research documents are not usually called e-prints, but some other name, such as [e-books](#).



ウィキペディア
フリー百科事典

ナビゲーション

- [メインページ](#)
- [コミュニティ・ポータル](#)
- [最近の出来事](#)
- [最近更新したページ](#)
- [おまかせ表示](#)
- [アップロード \(ウィキメディア・コモンズ\)](#)
- [ウィキペディアに関する](#)

[本文](#)

[ノート](#)

[編集](#)

[履歴](#)

リポジトリ

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

リポジトリ(Repository)とは、[情報工学](#)において、データの貯蔵庫を意味する。[データベース](#)ともいえる。

[バージョン管理システム](#)であるSubversionやCVS、Visual Source Safeでサーバにプログラムを溜めておく場所。このリポジトリからプログラムや文書などを[チェックアウト](#)、つまりリポジトリからローカルにファイルをコピーして作業を開始する。作業が終わったら、リポジトリに[コミット](#) (VSSでは[チェックイン](#))する、つまりリポジトリに差分情報をアップデートする。

Mavenではプロジェクトに依存しているライブラリをダウンロードするためのライブラリを集めたサーバのことをリポジトリという。



ウィキペディア
フリー百科事典

ナビゲーション

- [メインページ](#)
- [コミュニティ・ポータル](#)
- [最近の出来事](#)
- [最近更新したページ](#)
- [おまかせ表示](#)
- [アップロード \(ウィキメディア・コモンズ\)](#)
- [ウィキペディアに関するお問い合わせ](#)

[ヘルプ](#)

[本文](#)

[ノート](#)

[編集](#)

[履歴](#)

機関リポジトリ

出典: フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

機関リポジトリ(きかんりポジトリ)とは、研究機関がその知的生産物を電子的形態で集積し保存・公開するために設置する電子アーカイブシステムである。

ここでいう知的生産物としては、[大学](#)にあっては、[学術雑誌](#)掲載論文([査読](#)を経ていない状態の版(プレプリント)や[査読](#)を経た状態の版(ポストプリント)のいずれをも含む)や電子化された学位論文、[紀要](#)などを指すほか、日常的な教育・研究活動の中で生み出される文書、講義ノート、教材等も含まれる。

研究機関が機関リポジトリを設置する主要な目的としては次のふたつが挙げられる。

- 機関の研究成果を自主的に保存・公開することにより、[オープン・アクセス](#)化に寄与すること。
- 出版されないものや失われやすいもの(灰色文献。例えば学位論文や研究報告書類)を確保し保存していくこと。

- 機関の研究成果を自主的に保存・公開することにより、**オープン・アクセス**化に寄与すること。
- **出版されないもの**や失われやすいもの(灰色文献、例えば学位論文や研究報告書類)を確保し保存していくこと。

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/kyam/pages/results/monograph/>

「yam@広島大」 monograph

書名	最新版	更新日	ファイル 
1. 「電磁気学における単位系」	第5版第5刷	12/06/04	 (482KB)
2. 「成分と基底の変換の相違点」 - 群論と行列力学の基礎を理解するために -	第4版第5刷	12/28/04	 (436KB)
3. 「物体の速度と物質波の速度」	第2版第2刷	02/15/04	 (176KB)
4. 「磁気モーメントとg値」	第2版第2刷	11/21/98	 (143KB)
5. 「歳差運動の物理学」 <small>藤村 陽先生監修</small>	第5版第1刷	05/16/04	 (741KB)
6. 「Clebsch-Gordan係数と射影演算子」	第4版第3刷	10/06/04	 (855KB)
7. 「化学反応速度理論の徹底的理解」 - 微視的可逆性から遷移状態理論まで - ----- 旧版復刊「遷移状態理論の基礎仮定」 ^{※1} - 遷移状態理論導出過程の理解 -	第5版第4刷 ----- 第2版第4刷	12/18/04 ----- 10/30/99	 (750KB) -----  (309KB)
8. 「熱力学第2法則と状態関数」	第3版第2刷	07/15/03	 (446KB)

2006.8.10 (20:25) 私 → 図書館 (リポジトリ主担当)

「私は、学部学生や大学院生の物理化学の理解に役立つ(と思える)
解説書を拙ホームページにて無料公開配布しております」

「このような解説書でも、学術情報リポジトリに登録することは
可能なのでしょうか」

「yam@広島大」monograph Access # **12415** since 10/26/99

漁火書店「疑問の発生シリーズ」(1981年創刊)のPDF版です。
Monographであると同時にmonologueです。

すべてフリー(¥0)ですので、御自由にダウンロードして御利用下さい。
手書きしていたものもPDFファイルに“復刻”中です。



2006.8.11 (8:59) 図書館(上田氏) → 私

「ご質問のありました**解説書**ですが、もちろん**登録可能**です。」

「リポジトリ登録に際しまして下記の2点を御教示ください。」

1. この解説書の**著作権**は先生ご自身にございますでしょうか？
2. 発行元の**漁火書店**は先生がPDFファイルを公開することを許可されていますでしょうか？

「上記2点がクリアできましたら、**すぐにでも登録**できます。」

「Monograph」シリーズ奥付

Clebsch-Gordan係数と射影演算子

2000年 10月 9日 初版第1刷
2002年 10月 22日 第2版第4刷
2004年 2月 24日 第3版第3刷
2006年 9月 16日 第4版第4刷
2007年 5月 20日 第5版第1刷

著者 山崎 勝義
発行 漁火書店

検印 

印刷 ブルーコピー
製本 ホッチキス

2006.8.11 (10:33) 私 → 図書館 (上田氏)

【著作権】

すべて、私自身が自分の手で著したものですので、いわゆる著作権は私にあると考えております。リポジトリへの登録に関して、共著者から異論は絶対に出ない状況にあります。

【書店名】

この書店名(=漁火書店)は、私が奥付の体裁を整えるために、実在しない書店名を記しているものでして、営利目的の団体として存在しない書店名です。

2006.8.11 (15:11) 図書館(上田氏) → 私

下記のような事情でしたら、リポジトリへの登録は**全く問題
ございません**。14～16日まで夏期休暇を取りますので、それ
以降の登録になると思います。ご了承下さい。

このような資料は、**リポジトリにとって非常に有用であり、
利用も予想される資料である**と思います。今後また執筆され
ることがございましたら、ぜひお知らせ下さい。

2006.9.19 第1回注目コンテンツ掲載

HIR注目コンテンツ

広島大学図書館 > 学術情報ポータル

第1回 Monographシリーズ (理学研究科 [山崎勝義教授](#)) ★★★★★

理学研究科化学専攻の山崎勝義教授が執筆された物理化学分野のMonographシリーズです。物理化学の学習過程において生じた疑問点を攻略するというスタンスで書かれたこのシリーズは、物理化学に興味のある多くの人にぜひお勧めしたい本です。

著者である山崎先生からの紹介文

Monographシリーズの各書は、物理化学の基本事項を深く正しく理解することを目的として書かれた単行書です。基本事項の中には、初学者だけでなく研究者にさえ難解な原理や誤解しやすい法則がありますが、それらがなぜ難解なのか、どうして誤解しやすいのか、という原因を教科書から読み取ることは困難です。そもそも教科書は、「書かれていること=理解すべきこと」というスタンスで著されており、読者が感じる難解さを著者も感じたことがあるとか、読者と同じ誤解に著者自身も陥ったことがあるというような、読者と著者による「疑問の共有」が成立しにくい書物です。そこで、著者自身が抱いた疑問や誤解の経験を示すと同時に、解決目標を明確にしつつ、著者がどのような"武器"を用いてどのように疑問を"攻略"したのかを記した解説書があれば、理解への険しい障壁を低くすることができるのではないかと考えたことが、Monographシリーズの執筆に至った経緯です。Monographシリーズの主な対象読者は大学院学生ですが、学部学生でも最前線の研究者

1. 広島大学学術情報リポジトリへの登録
2. 「Monographシリーズ」のポリシー
3. リポジトリ登録の効果
4. リポジトリの拡充・普及戦略(案)

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/kyam/pages/results/monograph/>



「yam@広島大」 monographシリーズ

書名	最新版	更新日	ファイル 
1. 「電磁気学における単位系」	第5版第5刷	12/06/04	 (482KB)
2. 「成分と基底の変換の相違点」 - 群論と行列力学の基礎を理解するために -	第4版第5刷	12/28/04	 (436KB)
			

Monograph (モノグラフ) とは？

雑誌の総説よりははずっと長く，分担で書くというよりは**単著**で，教科書的にある学術分野を網羅しているというよりは**specificなテーマについて掘り下げて**ある，
というような本

「大隅典子の仙台通信」 <http://nosumi.exblog.jp/3680025/>

旧版復刊「遷移状態理論の基礎仮定」※1 - 遷移状態理論導出過程の理解 -	第2版第4刷	10/30/99	 (309KB)
8. 「熱力学第2法則と状態関数」	第3版第2刷	07/15/03	 (446KB)

第1回 Monographシリーズ (理学研究科 山崎勝義教授) ★★★★★

理学研究科化学専攻の山崎勝義教授が執筆された物理化学分野のMonographシリーズです。物理化学の学習過程において生じた疑問点を攻略するというスタンスで書かれたこのシリーズは、物理化学に興味のある多くの人にぜひお勧めしたい本です。

Monographシリーズの各書は、物理化学の基本事項を深く正しく理解することを目的として書かれた単行書です。基本事項の中には、初学者だけでなく研究者にさえ難解な原理や誤解しやすい法則がありますが、それらがなぜ難解なのか、どうして誤解しやすいのか、という原因を教科書から読み取ることは困難です。そもそも教科書は、「書かれていること=理解すべきこと」というスタンスで著されており、読者が感じる難解さを著者も感じたことがあるとか、読者と同じ誤解に著者自身も陥ったことがあるというような、読者と著者による「疑問の共有」が成立しにくい書物です。そこで、著者自身が抱いた疑問や誤解の経験を示すと同時に、解決目標を明確にしつつ、著者がどのような"武器"を用いてどのように疑問を"攻略"したのかを記した解説書があれば、理解への険しい障壁を低くすることができるのではないかと考えたことが、Monographシリーズの執筆に至った経緯です。Monographシリーズの主な対象読者は大学院学生ですが、学部学生でも最前線の研究者でも、筆者と疑問点を共有していただける方であれば全員が対象読者です。

最近、大学生向けの教科書が数多く出版され、理解を助けてくれる良書も増えていますが、それらの書籍は決して安価とはいえないのが実情です。基本事項を正しく理解するために高額の出費が必要となる現状を少しでも改善し、自然科学(特に物理化学)の原理や法則をきちんと理解したいという意欲ある方々に対して、微力ながら支援できるものを発信したいという意識で、これまでMonographシリーズの無料配布を続けてきました。

Monographシリーズによって物理化学の基礎事項の理解が少しでも進むことがあるならば、同シリーズの使命は達成したといえます。PCの世界においてフリーウェアやオープンソースという発想があるのと同様に、学術図書の世界においても、フリーの単行書が真の理解を支える時代が到来することを信じて、これからもMonographシリーズの執筆および無料配布を継続していく所存です。

「yam@広島大」 Monographシリーズのポリシー

● 筆者の不理解を吐露

「理解すべきこと」を示すのではなく、「筆者の不理解の歴史」を白状して、筆者と読者とで疑問を共有

● 完全無料

- ・ (大学の)教科書・専門書の高騰
- ・ 出版社を利用しない(書籍にしない)
- ・ 「理解したい人」から金銭を要求しない
- ・ 知識の獲得量と理解の深さが出資の大小に依存すべきでない

● ネットワーク配信

- ・ 書籍ではなく、ネットワーク上でのPDF配布・随時更新
- ・ 最近の学生は、なんでも、まず、ネットワーク検索

「Monograph」シリーズ まえがき

Clebsch-Gordan係数と射影演算子

§0 はじめに

角運動量は、量子力学のテキストの中で1つの章を占める重要な物理量であるが、同時に難解な(と思われている)物理量である。軌道角運動量や球面調和関数まではなんとか理解できたものの、スピン角運動量やPauli行列あたりで混乱し始め、角運動量のカップリングと

³ 実は、この“格闘”の軌跡は、(恥ずかしながら)筆者自身が学生時代に経験したものです。

めるものがあつたと、M. E. Rose (山口恭彦, 森田正人 訳)「角運動量の基礎理論」(みすず書房, 1971)²に手を伸ばすもその格調の高さに脱帽³, という展開を経験された方もおられるのではないかと想像する。Clebsch-Gordan係数の理解にこのような障壁が生じてしまうのは、まるで理論のための理論であるように格調高くClebsch-Gordan係数を解説している(という印象を与える)成書が多く、結果的に、Clebsch-Gordan係数を身近なものとしてとらえる機会が少ないことが一因であると思われる。

Maria S.-Curie (キュリー夫人)

Q「あなたは、なぜ発明したものを特許申請しないのですか？そうすれば、エジソンのように大金持ちになれるのに。」

A「科学者の喜びは新しいことを発見することです。私が発見したものを特許申請しないのは、**科学者が発見した知識は、すべての人間に属すべき共有財産**だと思っているからです。自分ひとりのものとするより、すべての人が利用できた方がよいと思っています」

[Y. T. Lee, *Mol. Sci.*, 1(1), A0001 (2007)]

Röntgen (レントゲン)

レントゲンは**科学の発展は万人に寄与すべきである**と考え、X線に関し**特許等によって個人的に経済的利益を得ようとは一切せず**、ドイツの破滅的インフレの中で癌のため1923年2月10日に逝去した。

[Wikipedia (Jpn.)]

成果を無償で社会に還元する

科学者本来の意識と態度



2003年9月26日発行 岩波書店 ¥4,200

2,000部売れるまで改訂版
を出せない



更新の遅延

出版社が販売冊数を予想
して価格を設定



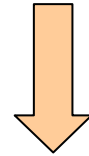
専門書の高騰



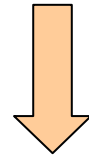
短期間で絶版

最近の出版業界の動向

たくさん売れない難しい本よりも、
たくさん売れる簡単な本



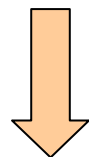
「絶対わかる〇〇」
「単位が取れる〇〇」
「マンガで見る〇〇」
「三日でわかる〇〇」



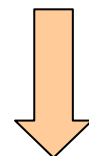
本質の理解は困難

学生による授業評価・学生の要望

理解しやすい講義



~~難しい内容より簡単な内容~~



「簡単なことをわかりやすく解説」ではなく

「**難しいことでもわかりやすく解説**」が教員の義務

1. 広島大学学術情報リポジトリへの登録
2. 「Monographシリーズ」のポリシー
- 3. リポジトリ登録の効果**
4. リポジトリの拡充・普及戦略(案)

「2ちゃんねる」 物理化学の教科書でお勧めは？

415 :あるケミストさん:2006/06/20(火) 19:19:47

今アトキンスの2、3章を授業でやっているのですが他に分かりやすい本って無いですか？

416 :あるケミストさん:2006/06/21(水) 15:23:22

>>415

最初つーことは式だらけの熱力学か？何読んでもわかんないよ
(わかるように書いてない+厳密な部分はごまかして適当に書いてるから)
413の佐々さんの薄い本でも読んだら。

あとは、このNo.8がお勧め。言っておくけど熱力学の公式いっぱい覚えても意味ないよ。

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/~kyam/pages/results/monograph/>

417 :あるケミストさん:2006/06/21(水) 21:28:01

>>416

ありがとうございます。まずNo.8熟読してみます。

[理学研究科・理学部概要](#)[ホーム](#) > [ニュース・トピックス一覧](#) > 記事: 2006年12月26日[専攻・学科・附属施設等](#)[ニュース・トピックス](#)[ホーム](#)[大学院受験情報](#)[記事詳細](#)[学部受験情報](#)[学生支援情報](#)[問合せ先](#)[質問コーナー](#)理学研究科・理学部への質問は
こちらどうぞ ▶[研究者への軌跡](#)

私達の歩んできた道 ▶

2006年12月26日

【トピックス】化学専攻の山崎勝義教授のMonographが、広島大学学術情報リポジトリの第1回注目コンテンツに選ばれました化学専攻の山崎勝義教授のMonographが、広島大学学術情報リポジトリ(HIR)の[第1回注目コンテンツ](#)に選ばれました。

山崎教授からの紹介文(HIRから転載):

Monographシリーズの各書は、物理化学の基本事項を深く正しく理解することを目的として書かれた単行書です。基本事項の中には、初学者だけでなく研究者にさえ難解な原理や誤解しやすい法則がありますが、それらがなぜ難解なのか、どうして誤解しやすいのか、という原因を教科書から読み取ることは困難です。そもそも教科書は、「書かれていること





分子科学会

Japan Society for Molecular Science

最終更新日:2007年10月05日(金)

HOME

学会について

入会案内

賛助会員

分子科学会各種賞

分子科学会沿革

分子科学討論会(仙台)

分子科学会シンポジウム

電子ジャーナル
Molecular Science

共催・協賛(行事)

お知らせ

- ▶ 2007.09.28
 - ・ 分子科学会と研究室のホームページのリンク
- ▶ 2007.09.21
 - ・ 分子科学会ロゴマーク入選作品
- ▶ 2007.09.04
 - ・ Molecular Science HPを独自ドメイン<http://j-molsci.jp/>に移設
- ▶ 2007.07.09
 - ・ 第1回分子科学会シンポジウム 報告
- ▶ 2007.07.06
 - ・ 分子科学会入会のご案内
- ▶ 2007.06.29
 - ・ ウェブジャーナル創刊! Molecular Science

総合研究大学院大学
大学院生募集中!
構造分子科学専攻/機能分子科学専攻
分子科学研究所

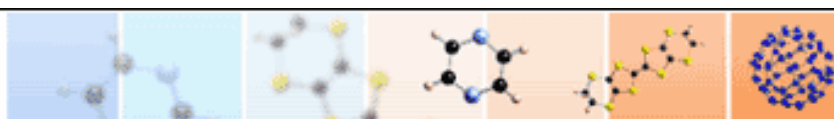
X線スペクトル計測のお手伝いは



株式会社X線技術研究所

 **Spectra-Physics**
A Division of Newport Corporation

 株式会社 東京インストルメンツ

[トップページ](#)

[編集委員長より](#)

[最新号](#)

[巻号一覧](#)

[New Product](#)

[Archives](#)

[投稿規定](#)

[編集委員会](#)

‡ Archives (教育的価値の高いテキストのライブラリー)

Archivesは、価値の高い学術的テキストを広く教育・研究に役立てて頂くための電子ライブラリーです。Archives原稿は、分子科学会の研究者による査読・精読を経た後で当ホームページに公開しますが、公開後も読者からの質問や意見を受けて著者が必要な改訂を行っていきます。通常の刊行物や原著論文にはない双方性と柔軟性を確保するために、Archivesは分子科学会ホームページでのみ公開していきます。Archivesをより一層充実していくために、[編集委員会](#)まで、是非皆様からのテキストのご紹介をお願い致します。

Vol. 1 (2007), No. 1

[刊行物種別の公式 \(前掲\)](#)

AC0001

編集委員会

更新履歴

Vol. 1 (2007), No. 1

[角運動量の公式 \(前編\)](#)

AC0001

田中 武彦

公開日: June 29, 2007

[PDF (788K, 102ページ)]

[Clebsch-Gordan係数と射影演算子](#)

AC0002

山崎 勝義

公開日: June 29, 2007

[PDF (888K, 74ページ)]

[電磁気学における単位系](#)

AC0003

山崎 勝義

公開日: June 29, 2007

[PDF (352K, 28ページ)]

[溶媒効果とMO計算](#)

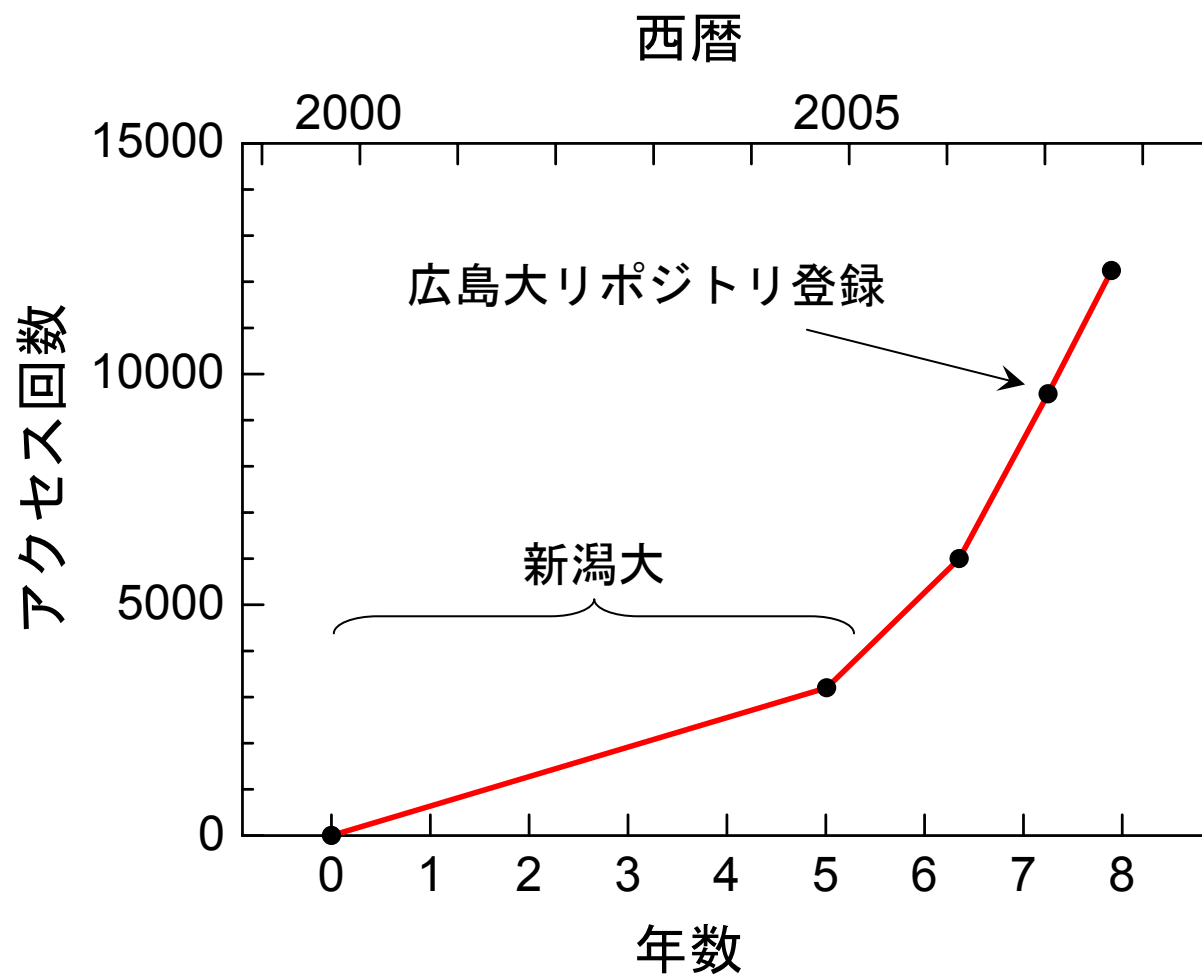
AC0004

佐藤 啓文

公開日: June 29, 2007

[PDF (696K, 52ページ)]

「yam@広島大」 monographサイト 累積アクセス回数



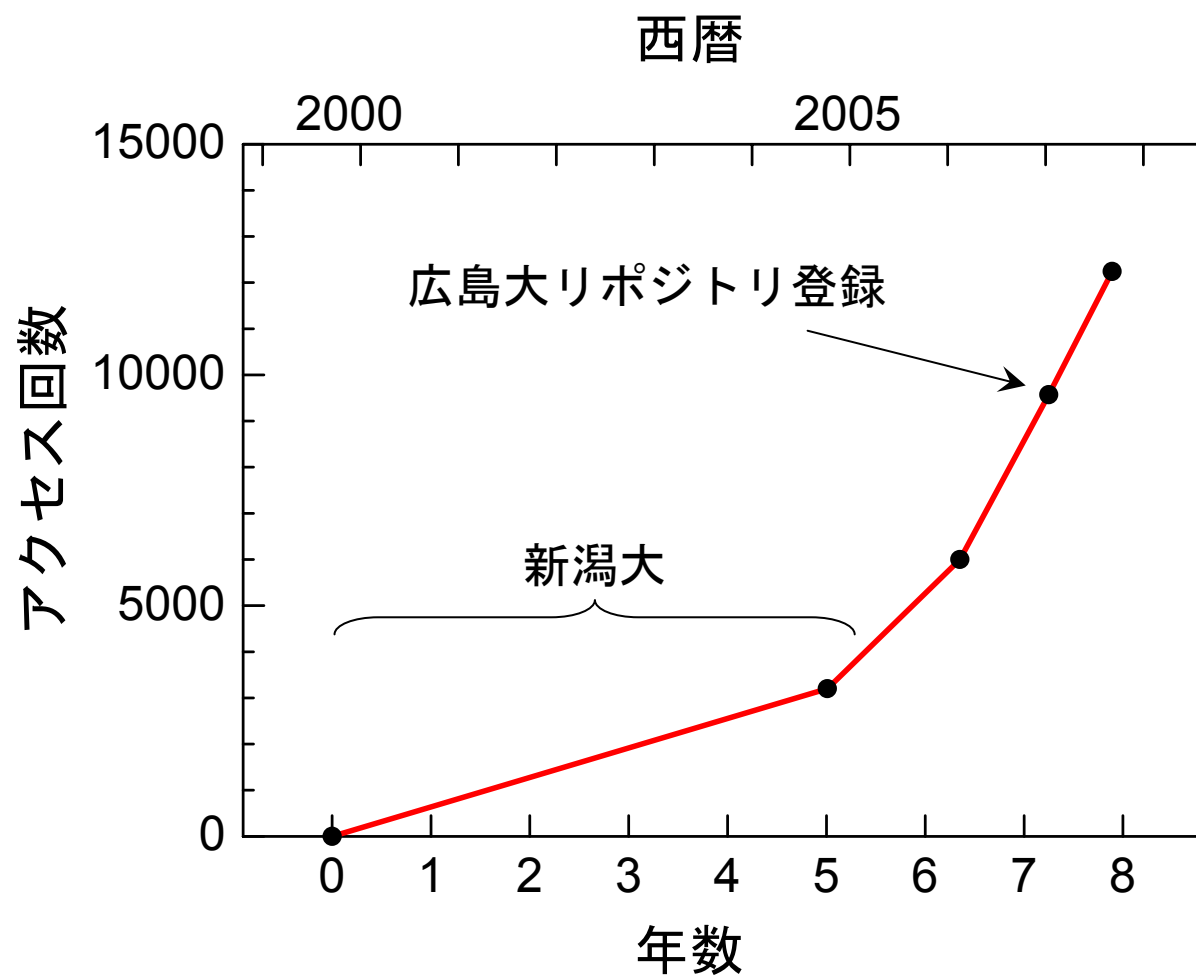
広島大学学術情報リポジトリ 累積アクセス回数

The screenshot displays the HIR website interface. At the top, the logo and name "Hiroshima University Institutional Repository" are visible. A navigation bar includes links for "Browse", "Simple Search", "Advanced Search", "Contents Submission", "Japanese", "Top Page", "Hiroshima Univ. Home", and "Library Home". Below the navigation bar, a "Back" link is present. The main content area features a search box containing the text "化学ポテンシャルと平衡定数". To the right of the search box, a red circle highlights a box containing the text "Total Access Count: 6009 times.". Below the search box, the "Author" section lists "小口, 達夫, 梶本, 興亜, 山崎, 勝義". A "Fulltext" button is also visible. The "Keywords" section lists "部分モル量, 化学ポテンシャル, 混合エントロピー, 平衡定数, 化学平衡, 相平衡, ル・シャトリエの法則". The "Description" section contains a paragraph of text. On the right side, there is a "Search" section with a dropdown menu set to "HIR" and a list of checkboxes for "部分モル量", "化学ポテンシャル", "混合エントロピー", "平衡定数", and "化学平衡".

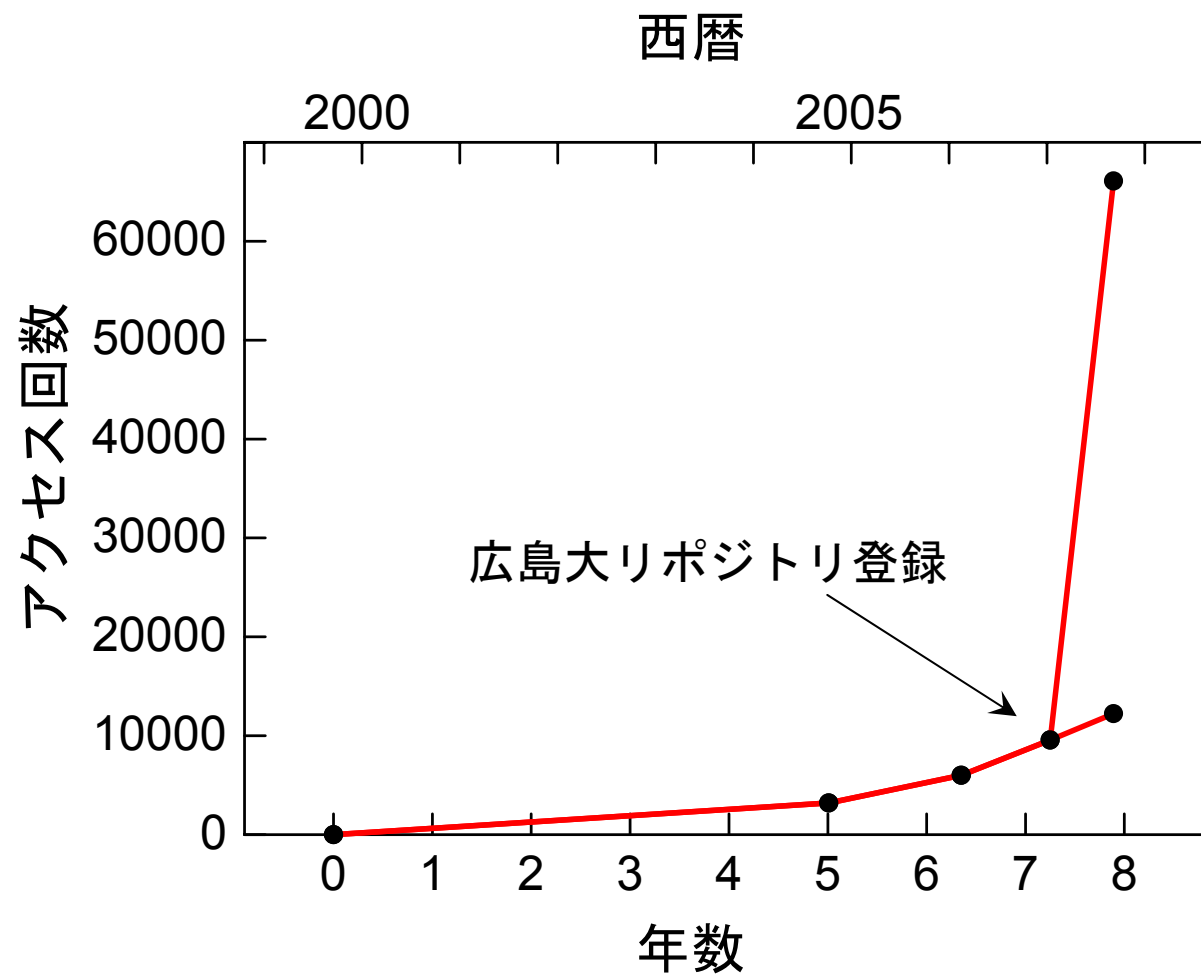
広島大学学術情報リポジトリ 累積アクセス回数

5. **統計熱力学における古典統計と量子統計の関係** / 山崎, 勝義 (3352)
物理化学の教科書には, エンタルピー, エントロピー, Gibbs... [[more](#)]
6. **Clebsch-Gordan係数と射影演算子** / 山崎, 勝義 (3040)
角運動量は, 非常に重要な物理量の一つであるが, 同時に難... [[more](#)]
7. **Coulomb相互作用による2電荷の運動** / 山崎, 勝義 (2799)
2個の荷電粒子が, ある間隔に置かれて静止した状態からCo... [[more](#)]
8. **Jahn-Teller効果とRenner-Teller効果の統一理解** / 山崎, 勝義 (3171)
Jahn-Teller(JT)効果とRenner-Teller(RT)効果は, 分子中... [[more](#)]
9. **Pauli原理とSlater行列式** / 山崎, 勝義 (3240)
分子の電子状態の記述において, Pauliの原理を満足する固... [[more](#)]
10. **化学ポテンシャルと平衡定数** / 小口, 達夫 / 梶本, 興亜 / 山崎, 勝義 (6010)
物理化学の教科書には, 熱力学の応用として化学平衡が必... [[more](#)]
11. **化学反応速度理論の徹底的理解: 微視的可逆性から遷移状態理論まで** / 山崎, 勝義 (3308)
「微視的可逆性(microscopic reversibility)」と「詳細... [[more](#)]
12. **有効Lennard-Jonesポテンシャルの極値問題** / 山崎, 勝義 (3131)
Lennard-Jones(L-J)ポテンシャルと遠心力ポテンシャルに... [[more](#)]
13. **熱力学第2法則と状態関数: 自発過程と最大仕事** / 山崎, 勝義 (3811)
熱力学では, その第2法則の主役を演じる「エントロピー」... [[more](#)]

「Monographシリーズ」ファイル 累積アクセス回数



「Monographシリーズ」ファイル 累積アクセス回数



1. 広島大学学術情報リポジトリへの登録
2. 「Monographシリーズ」のポリシー
3. リポジトリ登録の効果
4. リポジトリの拡充・普及戦略(案)

国立大学における機関リポジトリの取り組み

尾城孝一 (千葉大図書館)

期待される効果

- 社会にとって
 - 大学の研究動向の迅速な把握
- 大学にとって
 - 大学としての社会に対する説明責任の履行
 - 研究機関としての知名度(ブランド)の向上
 - 産学連携の促進
- 研究者にとって
 - 自らの研究成果のインパクトの向上
 - 自らの研究成果の管理, 発信, 保存のコスト削減

学術論文と解説書(単行書)

Search: 22 items found.

1. He*(23S) Penning ionization of H₂S. I. Theoretical Franck-Condon factors for the H₂S($\tilde{X}^1A_1, v' = 0$) \rightarrow H₂S+ ($\tilde{X}^2B_1, \tilde{A}^2A_1$) ionization and H₂S+ ($\tilde{A}-\tilde{X}$) transition / Tokue, Ikuo / Yamasaki, Katsuyoshi / Nanbu, Shinkoh (11)
...[[more](#)]
 2. He*(23S) penning ionization of H₂S. II. Formation of the SH+(A₃ Π) and H₂S + (\tilde{A}^2A_1) transition / Tokue, Ikuo / Yamasaki, Katsuyoshi / Nanbu, Shinkoh (10)
...[[more](#)]
 3. Isotope effects in the dissociation of the \tilde{B}^1A_1 state of SiH₂, SiHD, and SiD₂ using the \tilde{B}^1A_1 state of SiH₂ / Tokue, Ikuo / Yamasaki, Katsuyoshi / Nanbu, Shinkoh (17)
...[[more](#)]
 4. Vibrational energies for the \tilde{X}^1A_1 , \tilde{A}^1B_1 , and \tilde{B}^1A_1 states of SiH₂/SiD₂ and related transition probabilities based on global potential energy surfaces / Tokue, Ikuo / Yamasaki, Katsuyoshi / Nanbu, Shinkoh (15)
...[[more](#)]
-
5. 統計熱力学における古典統計と量子統計の関係 / 山崎, 勝義 (3399)
物理化学の教科書には、エンタルピー、エントロピー、Gibbs...[[more](#)]
 6. Clebsch-Gordan係数と射影演算子 / 山崎, 勝義 (3087)
角運動量は、非常に重要な物理量の一つであるが、同時に難...[[more](#)]
 7. Coulomb相互作用による2電荷の運動 / 山崎, 勝義 (2845)
2個の荷電粒子が、ある間隔に置かれて静止した状態からCo...[[more](#)]

学術論文

解説書
(単行書)

MediaNet

»HOME
»最新号
»バックナンバー
»執筆要項
»編集委員
»用語集

サイト内検索
検索

慶應義塾大学
メディアセンター

No.13 2006 >目次 2006年10月1日発行

特集 情報ポータル

機関リポジトリとは何か 全文PDF
229K

倉田 敬子 (くらた けいこ)
文学部教授

1 機関リポジトリとは
機関リポジトリ (Institutional Repository) の定義として、国立情報学研究所では、Lynchの定義 (参考文献1) に従い、「大学とその構成員が創造したデジタル資料の管理や発信を行うために、大学がそのコミュニティの構成員に提供する一連のサービス」としている (参考文献2)。つまり大学が生み出した電子的資料を収集・保管し、広く提供するシステムとされている。

機関リポジトリ = 大学の「戦略的問題」への対応策

- 学術コミュニケーション(システム)の変革 → 研究者
- 大学の社会的、公共的価値の向上 → 学生

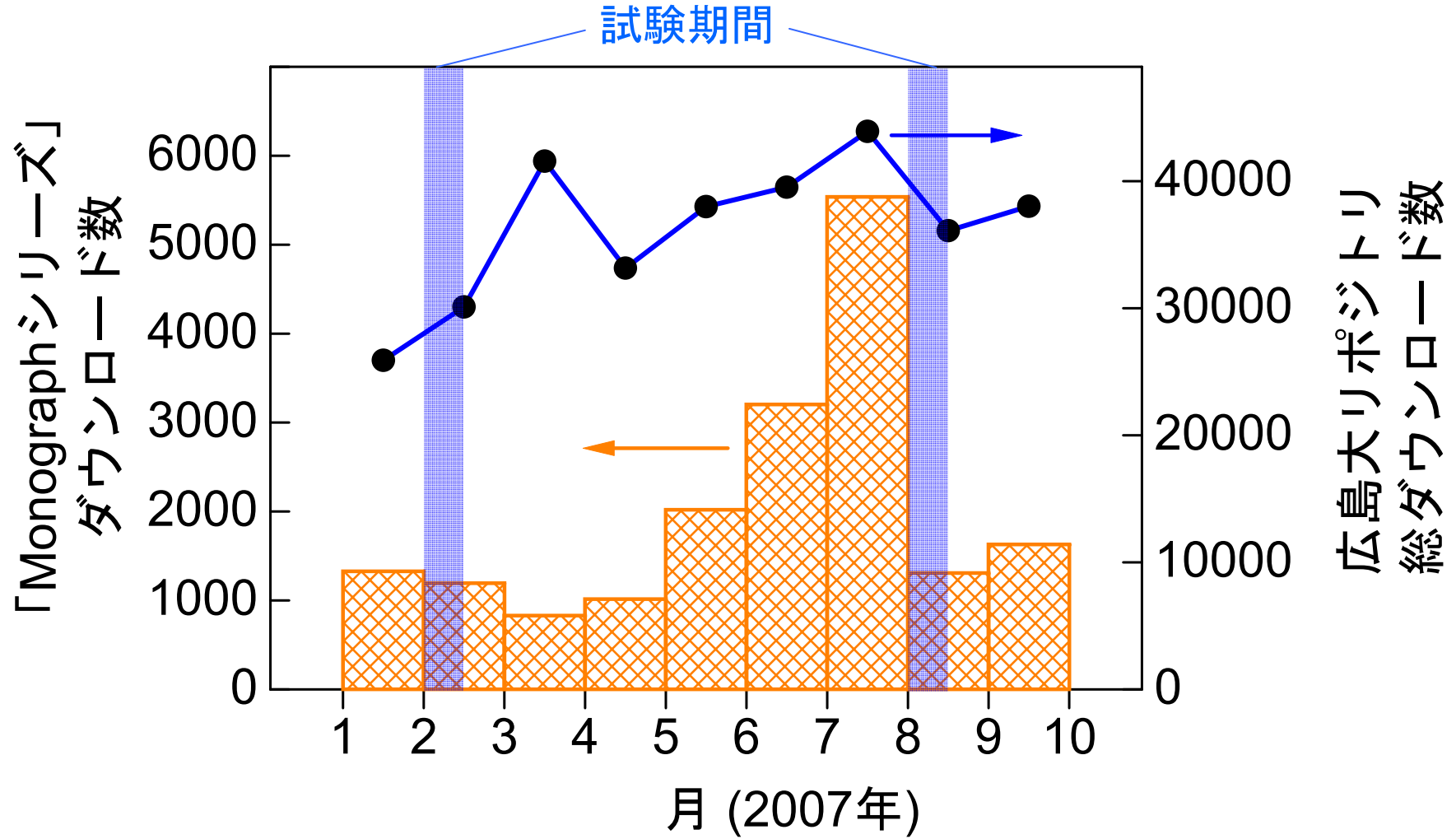
広島大学学術情報リポジトリ ダウンロードランキング (2007年1月～)

統計: ir.lib.hiroshima-u.ac.jp
 最終の更新: 2007年 10月 07日 - 02:00
 表示するレポート: 2007 7月 OK



URLページ		アクセス
合計: 11794 ページ		
読み継がれる『源氏物語』-広島大学図書館収蔵物語コレクション /metadb/up/ZZT00002/bungei_gakko2006.pdf		729
衝突頻度と平均自由行程 /metadb/up/81936204/Refmfp.pdf		574
歳差運動の物理学 /metadb/up/81936204/Refprecess.pdf		544
電磁気学における単位系 /metadb/up/81936204/Refunit43W.pdf		536
化学ポテンシャルと平衡定数 /metadb/up/81936204/Refthermo_G.pdf		516
磁気モーメントとg値 /metadb/up/81936204/Refg_val.pdf		500
2型糖尿病の自己管理に関連した文献的考察：患者特性分類のためのアセスメントツール開発に向けて /metadb/up/kiyo/AA11601063/JHSHU_3-1_1.pdf		466
熱力学第2法則と状態関数：自発過程と最大仕事 /metadb/up/81936204/Refthermo.pdf		459

広島大学学術情報リポジトリ 「Monographシリーズ」ダウンロード数



広島大学学術情報リポジトリ コンテンツ種類

- ・ 学術雑誌論文 (1256)
- ・ 学内刊行物(紀要等) (4760)
- ・ 学位論文 (104)
- ・ 修士論文/卒業論文 (4)
- ・ プレプリント (8)
- ・ 会議発表論文 (101)
- ・ 会議・講演会関連資料
- ・ 科研費報告書 (116)
- ・ 研究報告書 (6)
- ・ テクニカルレポート/ウ
- ・ **単行書 (19)**
- ・ 単行書の章 (14)
- ・ 教材 (15)
- ・ 広報資料 (1)
- ・ コレクション-教科書 (5607)
- ・ コレクション-今中文庫 (26)
- ・ コレクション-角筆 (1)

$$\frac{\text{単行書}}{\text{全コンテンツ}} = \frac{19}{12107} = 0.16\%$$

$$\frac{\text{単行書ダウンロード}}{\text{全ダウンロード}} = \frac{5538}{43924} = 13\%$$

(2007年7月)

単行書への関心は高い！

(他のコンテンツ種の80倍)

【単行書・図書】登録数

北海道大	1
東北大	0
東京大	1
千葉大(老舗)	2
名古屋大	0
京都大	0
大阪大	0
島根大	1
岡山大	0
広島大	19
山口大	?
九州大	?

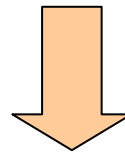
リポジトリの拡充・認知・普及への“戦略”と期待

● リポジトリの最大の武器 = “**すべて無料!**”

- ・ いかなる学会も出版社も自社本を“無料”で配布することは(ほとんど)不可能
- ・ 「理解への欲求」に対する無償支援

● 電子媒体の特徴と冊子版に対する優位性

- ・ 更新が容易かつ速い
- ・ 絶版にならない



学生(学習)にも役立つ, 広島大学オリジナルの**単行書**の収集と配信

ACADEMIC RESOURCE GUIDE (ARG)

<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

<http://d.hatena.ne.jp/arg/>

「人文科学，社会科学，自然科学の各分野における
電子メディアの学術利用を展望」

Hatena::Diary

ようこそゲストさん 最新の日記 日記一覧 ユーザー登録 ログイン ヘルプ

ACADEMIC RESOURCE GUIDE (ARG) - ブログ版

"Ask not what the net can do for you-ask what you can do for the net."

インターネットの学術利用をテーマにした専門サイト「**ACADEMIC RESOURCE GUIDE**」の**ブログ版**です。記事は主に以下の4点です。


1. 新着・新発見リソース - 最新の学術サイトの紹介と批評。
2. 編集日誌 - 編集長・岡本真の日誌。
3. イベントカレンダー - 順不同のイベント情報。
4. メルマガ版 - 本ブログを再編集したメールマガジンの発行情報。

販売中！『これからホームページをつくる研究者のために』 - 読売新聞で紹介！、学術誌「漢字文献情報処理研究」に書評掲載、「出版ニュース」に記事掲載、「情報管理」に書評掲載 **NEW!**

<前の3日分

2007-10-06 (Sat)

プロフィール




arg

岡本真 (ACADEMIC RESOURCE GUIDE)


B | 388

NEW! 好評発売中



ACADEMIC RESOURCE GUIDE (ARG)

2006-10-08 (Sun)

□ [新着・新発見リソース][機関リポジトリ][広島大学図書館]広島大学図書館、
広島大学学術情報リポジトリ(HIR)を正式公開 

広島大学図書館が広島大学学術情報リポジトリ(HIR)を正式公開した(2006-10-06)。広島大学学術情報リポジトリ(HIR)は2006年4月12日に試験公開され、以来半年が経過したが、安定的な稼働が確認できたため今回正式公開に至ったという。現時点でのコンテンツ数は論文等1674件、コレクション類5596件で、試験公開中の半年間で約12万件のアクセス数があったという。また今回の正式公開にあわせて、広島大学学術情報リポジトリ(HIR)マークが制定されている。

すでに多数の機関リポジトリが公開されているが、広島大学学術情報リポジトリ(HIR)はつくって終わりではなく、プロモーションに力を入れていることがよくわかる。今回のロゴの制定もプロモーション強化の一環といえるだろう。他にも一人の研究者が執筆した論文をまとめて紹介する「HIR注目コンテンツ」(Monographシリーズ)を公開していることや、「学術雑誌論文が500件に到達しました。」(2006-10-04)というニュースに際して、

500件めの登録コンテンツは、松本眞先生(理学研究科)のご論文でした。

という一文を差し込んで、当該論文にリンクしていることに、地道な努力がうかがえる。システムを構築することや、研究成果を取めること以外に、取められた

ACADEMIC RESOURCE GUIDE記事(2006-10-08)

- すでに多数の機関リポジトリが公開されているが、広島大学学術情報リポジトリ(HIR)は**つくって終わりではなく、プロモーションに力を入れている**ことがよくわかる。
- 今回の**ロゴの制定**もプロモーション強化の一環といえるだろう。
- 他にも**一人の研究者が執筆した論文をまとめて紹介する「HIR注目コンテンツ」(Monographシリーズ)を公開**していることや、「学術雑誌論文が500件に到達しました。」(2006-10-04)というニュースに際して、
「500件めの登録コンテンツは、松本眞先生(理学研究科)のご論文でした。」
という一文を差し込んで、当該論文にリンクしていることに、**地道な努力**がうかがえる。
- **システムを構築することや、研究成果を収めること以上に、収められた研究成果が利用されるようにすることが、機関リポジトリの本質であることを気づかせてくれる。**
- **機関リポジトリをすでに運用している大学図書館、これから構築しようという大学図書館には、ぜひ広島大学学術情報リポジトリ(HIR)に学んでほしい。**

ご静聴ありがとうございました
お疲れさまでした

